

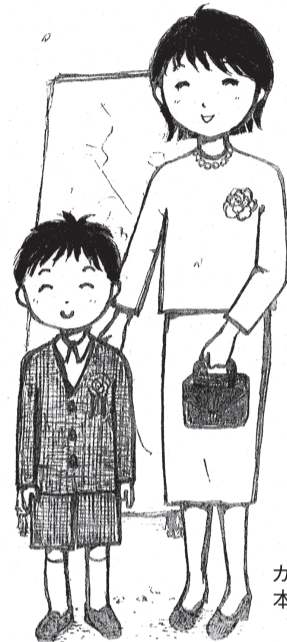


第411号

発行
浄土真宗
心光寺
奥原曇龍
倉敷市早高426
☎(086) 420-1311



未来への希望



カット：本多絢子

春風が肌に心地よい季節、花便りも賑やかになってきました。皆様お元気でいらっしやいますか。

愚僧も、昨年暮れ12月30日に妻の博子坊守(64)が膵臓癌で、わずか半年の闘病で御浄土に還って逝ったので、心の中にポツカリと穴があいたようで寂しくなりません。それでもお寺の行事が次から次へと続いており、皆様に御心配をかけないように娘の綾や娘婿の太郎氏と共に、博子坊守の分まで頑張りたいと前向きに歩んでいます。

日本は少子高齢化で、子供の数が極端に少なくなり寂しいことですね。ピカピカのランドセルを背負いながら、上級生のあとを歩く新一年生の姿は可愛いものですが、新一年生がいない地区もあり、子供の少ない日本の未来はどうなるのかと不安なことです。

「学校から未来が消えつつある」という東畑開人氏の新聞記事が目を惹き、驚いた愚僧です。少子化で子供が減っても、人口が少なくなって、ひとりひとりの子供の未来は消えないし、減りもしない。学校が子供の未来を育てる場所であることは揺るがない。だが、「消えつつあるのは未来を育てる人の未来だ」と東畑さんは言う。そう思ったのは二つの理由がある。一つは東京都の全公立小中高校にいるスク

*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に気楽にお電話下さい。

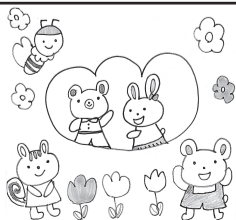
ールカウンセラーの雇い止めだ。元来一年契約の非正規公務員であったが、それでも業務実績に応じて順当に再任用されてきた。もう一つは、私立でも公立学校でも教育現場が非正規雇用で充ち満ちている。年度が変わると雇い止めされる先生も多々ある。問題は一年後、つまり「近未来」だ。スクールカウンセラーにせよ、教師にせよ、子供たちの未来を育てる大人達の近未来が失われている。教育現場に関わる大人達の心に希望がなければ、子供たちの遠い未来への信頼や希望もなくなる。東畑さんは教師の待遇改善が必要と述べています。

私たちは未来への希望や信頼を大切にするためには、人間として「どう生きるべき」なのだろうか。フランスの画家で有名なポール・ゴッヤンの大作に、『我々はどこから来たのか、我々は何者か、我々はどこへゆくのか』とつけられた哲学的なタイトルこそ、人類が持つ根源的な問いであり、未来のあり方を考える土台でもあります。

便利さと豊かな社会を目指して歩んできた人間は、生産性や効率性を重視して来ました。機械が時間に沿って正確に動かされると、人間の時間を崩す人が増えていきます。また化石燃料を使った、新しいエネの調和を崩す人が増えていきます。また化石燃料を使った、新しいエネルギー源によって機械による生産性をあげたが、それが大気や海洋の温暖化となって気候変動が顕著になり、想定外の集中豪雨、大雨、洪水、干ばつ、森林火災が頻発し、地震や津波もその規模を増しています。ロシアのウクライナへの軍事侵攻も、ハマスとイスラエルの軍事衝突も解決の糸口は見えないまま。これらの事態によって小麦を始めとする食物の流通が影響を受け、物価は値上がり続けている。こんな世界の状態に、人類の未来や希望はあるのだろうか。

中国の曇鸞大師の『浄土論註』に「同一に念仏して別の道なきがゆえに、遠く通ずるにそれ四海の内みな兄弟とするなり」とあり、ひとりひとりの個性と多様性を認め、命の尊さと重さを大切にすることが、未来への信頼と希望が生まれるのかな。合掌(奥原曇龍)

『この世界命の重さは同じはず 多様性認め支え合おうよ』 どんりゆう



カット：府川 綾

ともしび説法

日時・四月二十一日「日曜日」 午後一時から四時頃まで。
「春の永代経法要」 法要と儀式 仏教講演
場所・倉敷市早高426 新本堂 電話086-420-1311

ともしびを読みたい方、お寺についてもっと知りたい方 **心光寺 倉敷 検索**



お釈迦様ものがたり 90

お釈迦様ものがたりもいよいよ終わりに近づいて来ました。お釈迦様の老後であり入滅(涅槃)前後のことなので、アーナンダを始めとする弟子達の思い出として記憶に残り、大般涅槃経にも収められています。

南北に伝えられた数種の大般涅槃経の間では多少相違する点もありますが、だいたいはお釈迦様が一致しています。これはお釈迦様がアヌルッダ、アーナンダを始めとする五百人ほどの比丘を連れて、マガダ国の王舎城を出発して北に北上し、マッラー国のクシナラーで入滅(涅槃)されるまで、およびその後の葬儀や遺骨分配などに至るまでの約半年程の事跡を述べた経典です。

この半年間に最後の雨期安居(雨期に虫を踏み殺さないよう家で勉強会をする)が含まれているのですが、最後の雨期は舍衛城の祇園精舎で送られ、おそらくその雨期の前か後かに、お釈迦様は釈迦国のカピラ城にも立ち寄られました。そして釈迦国のメーダールンパで、コーサラ国王パセーナデイの訪問を受けられました。この時、王は自分はお釈迦様と同年で、すでに80歳に達していると述べているから、お釈迦様の晩年に近かったことが推察されます。

パセーナデイ王の不在中に、コーサラ国では、ルリ王子が王位を奪い、パセーナデイは仕方なく、自分の王女ワジラーが嫁しているマガダ国へアジャセ王を頼って出発したが、王舎城の城門に到達した時、疲労と老衰のために、不幸な死を遂げられます。

ルリ王は王位を得たのち、釈迦族に対する復讐のことを思いおこし、「釈迦族のもの全部を虐殺してやるのだ」と言って、大軍を率いてコーサラ国を出立します。お釈迦様は、その日の早朝に世界を巡察しておられました。親族の釈迦族が滅亡することを知られ、親族を救おうと考えます。合掌(奥原曇龍)

春らんまん南無阿弥陀仏とそよ風も 花から花へと坊守偈も 田辺多恵子



3月20日(中日の日) 春のお彼岸合同法要

ともしび法話

春たけなわの季節。入学式のシーズンですが、皆様いかがお過ごしですか。

4月21日は心光寺の春の永代経法要が開催されます。皆様方の御先祖様を偲びながら人生を深く見つめる行事です。仏教講演もあり、気軽に誘い合わせご参詣下さい。

心光寺新坊守(ぼうもり) 府川 綾

明るく元気だった博子坊守(64)様が、隣臓癌であつという間に御浄土に旅立って逝き、悲しい別れでした。お子様達と檀家様を大切に、曇龍住職さん頑張れ。

長野県茅野市 田村 義明

年末に博子坊守様ご逝去のお知らせに、唯々驚いています。博子奥様にとりましても、曇龍様に出会われ、仏法に出遇い歩んでこられた人生はかけがえのない有り難い日々であられたことと思います。合掌

鳥取県米子市 角 暁美

4月21日(日)の心光寺・春の永代経法要の儀式と仏教講演はいつも楽しみにしています。心がなごみ生きる勇気が湧いて来ます。倉敷市藤戸町 福原 浩子

ともしび説法

日時・四月二十一日「日曜日」 午後一時から四時頃まで。

「春の永代経法要」 法要と儀式 仏教講演

場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて

電話・(086)420-1311 駐車場有り

(宗派を問わず、はじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。)

○ともしび説法・お寺の行事予定

五月二十四日(金)・午後一時半から四時まで・早高の本堂。

六月 五日(水)・午後一時半から四時まで・早高の本堂。

七月 三日(水)・午後一時半から四時まで・早高の本堂。

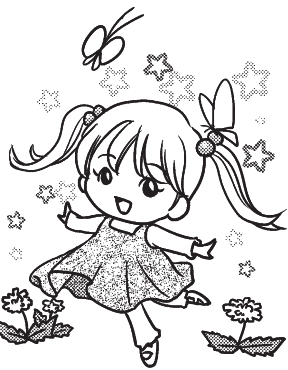
☆ともしび会は、月額五百円の会費制です。(賛助会員募集中)。

ともしび新聞を毎月発行し続けていますが、たくさんの方が喜びます。賛助会員になって下さる方があれば嬉しく思います。会員には、ともしびを郵送させていただきます。(お電話下さい)



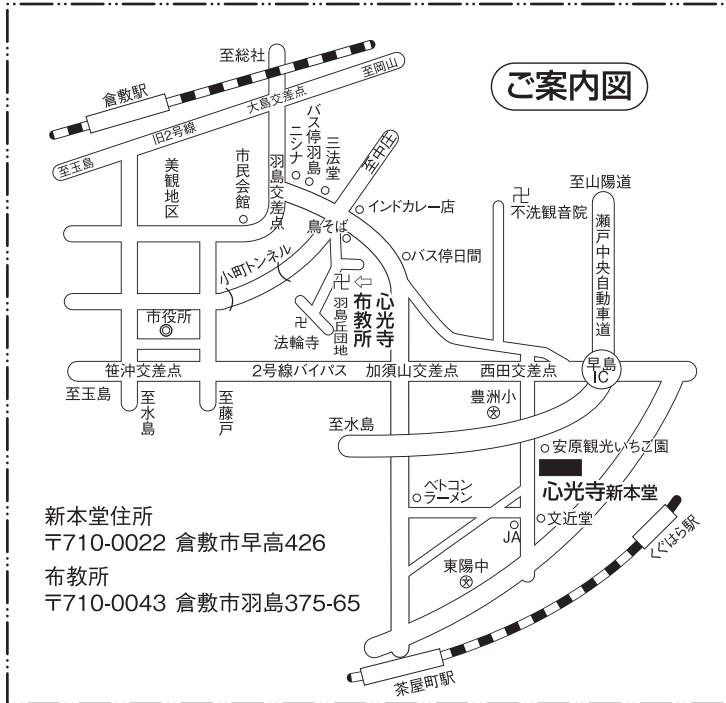
こころの詩

窓いっぱい春が来た
花も虫もあたたかい光をあび
自分のいのちを輝かす
小さきものは小さきまま
一瞬一瞬を大切に生きる
いつ枯れ 死んでもいいように
あなたは あなたらしく



カット:吉岡美枝

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしようにん)です。お葬式の時にあわてて葬儀屋さんを紹介してもらうより、自分でお寺は決めよう。



- ◎ともしび制作費に御寄付ありがとうございました。
- 倉敷市 大庭様 細井様 橋高様 高橋様 4千円
 - 倉敷市 杉本様 平川様 太田様 落合様 4千円
 - 倉敷市 山形田鶴子様 5千円 倉敷市 矢羽田直夫様 6千円
 - 倉敷市 小田惟乗様 総社市 土井建設様 大阪市 東伸久様 1万円

〒710-0022 倉敷市早高426
浄土真宗(じょうどしんしゅう)心光寺
TEL(086)420-1311 FAX 420-1322
携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「411号」となりました。心光寺は、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。春の永代経法要には、倉敷駅西ビル横の駐車場に12時、茶屋町駅西口に12時15分にお寺より自動車でお迎えに行きます。自動車の送迎が必要な方は、心光寺までご連絡下さい。合掌 総代長 本家豊彦